

4 肥満とやせの状況

肥満者 (BMI \geq 25kg/m²) の割合は男性29.5%、女性19.2%である。この10年間でみると、男性は有意な変化はみられず、女性は有意に減少している。

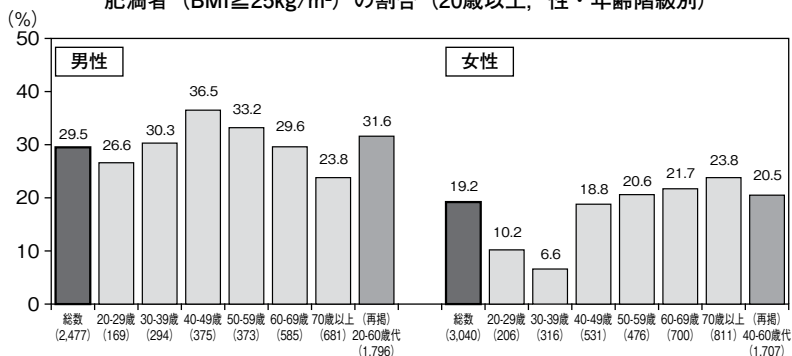
やせの者 (BMI $<$ 18.5kg/m²) の割合は男性4.2%、女性11.1%である。この10年間でみると、男女とも有意な変化はみられなかった。なお、20歳代の女性のやせの割合は、22.3%である。

また、65歳以上の低栄養傾向 (BMI \leq 20kg/m²) の高齢者の割合は16.7%であり、この10年間でみると有意な変化はみられなかった。

▼肥満の判定▼

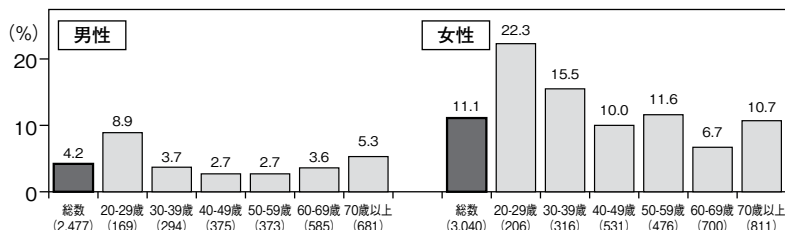
BMI (Body Mass Index [kg/m²], 体重[kg] / (身長[m])²) を用いて判定
(日本肥満学会肥満症診断基準検討委員会 2011年)

肥満者 (BMI \geq 25kg/m²) の割合 (20歳以上, 性・年齢階級別)



※妊婦除外。

やせの者 (BMI $<$ 18.5kg/m²) の割合 (20歳以上, 性・年齢階級別)



※妊婦除外。

資料：厚生労働省 平成27年 国民健康・栄養調査

(参考) 「健康日本 21 (第2次)」の目標

適正体重を維持している者の増加 (肥満 (BMI25 以上), やせ (BMI18.5 未満) の減少)

目標値：20～60歳代男性の肥満者の割合 28%

40～60歳代女性の肥満者の割合 19%

20歳代女性のやせの者の割合 20%